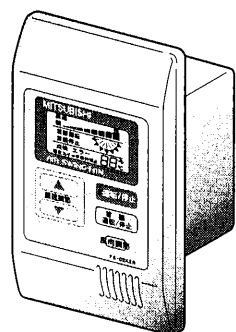


エアースイングファン用システム部材  
リモコンスイッチ

形名

## FS-02ASR

### 取付・取扱説明書



<b>安全のために必ず守ること</b> ……………2	
(お客さまへ/工事店さまへ)	
<b>工事店さまへ</b>	
特長……………	2
システム例……………	3
外形寸法図……………	3
取付方法……………	4
試運転と運転モード設定……………	5
<b>お客さまへ</b>	
各部のなまえとはたらき……………	6
使いかた……………	7
お手入れのしかた……………	8
故障・異常の見分けかたと処置方法……………	8
アフターサービス……………	8

このリモコンスイッチは、エアースイングファンに接続し、エアースイングファンの運転・停止や風速調節、首振運転・停止を行うものです。

#### お客さまへ

ご使用前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みにになった後は、添付別紙の三菱産業扇お問い合わせ窓口一覧表とともに大切に保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

#### 工事店さまへ

取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全に取付けてください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

■取付けには市販のJIS C 8336の1個用スイッチボックスが必要です。

**取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。**

# 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

**注意** 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

#### お客さまへ

### 警告



水ぬれ禁止

●製品を水につけたり、水をかけたりしない

ショートや感電の恐れがあります。



分解禁止

●分解・修理はしない

火災・感電・けがの原因になります。

分解修理は修理技術者のいる販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください

#### お願い

- 特殊な環境で使用しないでください  
油・蒸気・有害ガスの多い場所  
性能低下や部品が破損したりすることがあります。
- スイッチを先のとがったもので押さないでください  
破損・故障の原因になります。
- スプレー（殺虫用・整髪用・掃除用）などをかけないでください  
部品の変質・破損の原因になります。

#### 工事店さまへ

### 警告



禁止

●改造しない

火災・感電の原因になります。

### 注意



浴室取付禁止

●浴室など湿気の高い場所（湿度90%以上）には絶対に取付けない

感電および火災の原因になります。



指示に従う

●配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実にを行う

接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

# 特長

- 多段速調（8段階）により風速は40%から100%まで調節可能
- 首振りのON/OFF設定可能
- 吹出角度の選択可能（停止時のみ7段階、リモコン表示と連動）
- 外部制御入力により集中管理も可能
- 15台までの複数台運転が可能
- 無極性2線で配線工事可能

# システム例

(詳細システム例は、エアーシングファン本体の取付・取扱説明書を参照ください)

- ◎このリモコンは、エアーシングファンの信号線端子（無極性2線式）に接続し、リモコン電源の給電をうけ、操作通信を行います。
- ◎リモコンスイッチ1台で最大15台のエアーシングファンを一括制御できます。

## お願い

- 複数台のエアーシングファンを同一方向に風向調節する場合、電源線穴位置が同じ向きになるように取り付けてください。(風向が一致しない原因になります)

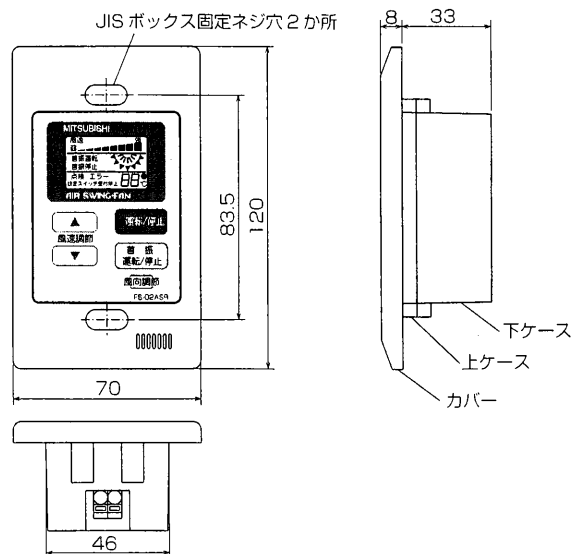
## メモ

- リモコンを接続するエアーシングファンは、エアーシングファン本体の基板上のSW1（リモコン接続）を矢印の方向に切換えて、リモコンに給電する必要があります。(複数台のエアーシングファンを同時に操作する場合も、リモコン接続したエアーシングファンのみSW1を矢印の方向に切換えて、リモコンに給電してください)
- エアーシングファン本体の基板上で本体毎に、最大風速設定と首振停止が設定できます。エアーシングファン本体で首振停止を設定しますと、リモコンからの首振指示では首振動作をしません。(7ページ参照)

## 工事上のお願い

- 信号線は、無極性2線（PVC線単線φ0.65～φ1.2、またはより線0.3～1.25mm<sup>2</sup>）を使用し、指定を越える電線を使用しないでください。(連結端子の破損、接続の不安定による通信異常の原因になります)
- 電線管の中には他の電線をいっしょに入れないでください。(通信異常の原因になります)
- 複数の信号線を多芯ケーブルで配線しないでください。(通信異常の原因になります)
- 信号線の総延長は300m以内としてください。(通信異常の原因になります)

# 外形寸法図



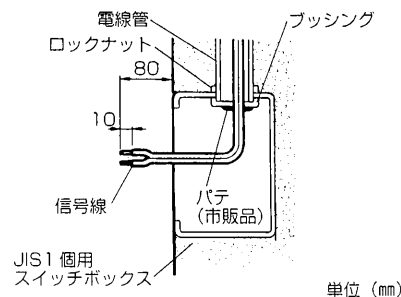
## 適用機種

AS-908CSA  
AS-915CSA

# 取付方法

## ■お客さま手配部品（市販品）

- ①取付けにはJIS C 8336に規定されるスイッチボックス1個用（カバーなし）をご使用ください。
- ②適用電線は電話線など無極性2線（PVC線単線φ0.65～φ1.2、またはより線0.3～1.25mm<sup>2</sup>）を使用してください。
- ③電線管は薄鋼電線管（JIS C 8305）呼び径15～25を使用してください。
- ④電線管に合うロックナット、ブッシングを用意してください。



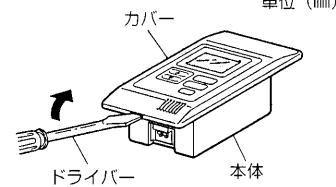
## 配線をする。

あらかじめお客さま手配部品にて埋込スイッチボックスを埋め込み、エアーシングファンからの信号線を配線します。このときエアーシングファン本体の電源が入っていないことを確認します。

- 外気侵入による結露防止のため市販のパテで確実にシールします。

## お願い

- 電線管の取出し方向は、ボックスの上下方向のみで左右方向はできません。

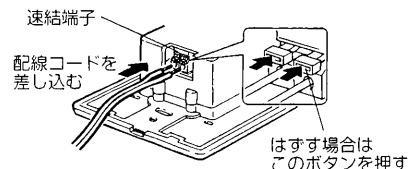


## カバーを取りはずす。

切り欠き部にマイナスドライバーを入れて図のように回して、カバーを取りはずします。

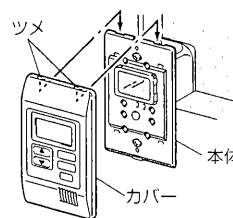
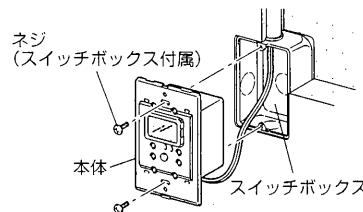
## お願い

- カバーに傷がつかないようにはずしてください。



## 配線コードの接続とリモコンの取付けをする。

- 1 配線コードを連結端子に確実に差し込みます。(極性なし)
- 2 接続後、配線コードを軽く引っ張り抜けないことを確認します。
- 3 リモコン本体をスイッチボックスに付属のネジ2本でスイッチボックスに取付けます。

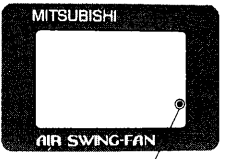


## カバーを取付ける。

上側のツメを引掛け、下側を「パチン」と音がするまで押えてはめ込みます。


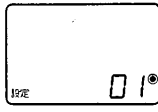



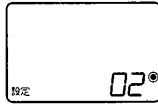



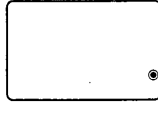

# 試運転と運転モード設定

本体が通電されると、液晶表示に通電表示●が点灯します。  
点灯を確認後、「使いかた」を参照し、エアーシングファンの設定に応じた運転を確認してください。

正 常 時	異常時 (エラー点滅は故障・異常の見分けかたと処置方法参照)
 <p>通電表示</p>	<p>通電表示が点灯しない。</p> <p>原因</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. エアーシングファンに電源が入っていない。</li> <li>2. リモコンを接続したエアーシングファンの給電スイッチ SW1 (リモコン接続) が入っていない。または、複数台運転の場合、リモコン接続以外の本体で給電スイッチが入れられた。</li> <li>3. 誤って 200V が接続された。</li> </ol>

## 空調機や、その他機器との連動運転設定

空調機等の外部機器により、エアーシングファンを運転・停止することができます。

設定項目	操 作 部	表 示 部	手 順
<b>運転モードの設定</b> (空調機等の運転・停止に対して、エアーシングファンをどのように運転させるかを決めます) ※外部機器と接続しないときは、運転モードの設定は必要ありません。			1. 停止状態で  と  を同時に3秒以上押し続ける。
			2. 運転モードを   スイッチで変更する。(3種類) (下記のモード参照)
			3. 設定終了後  スイッチを押すことで設定完了となります。

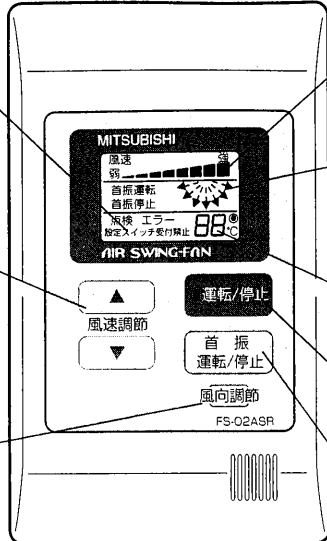
## ■運転モードの種類と動作

(外部機器とエアーシングファンの結線は本体の取付・取扱説明書を参照ください)

表示番号	運転モード	動作説明
01	ON/OFF 連動	外部制御により、エアーシングファンの「運転」・「停止」を行う。 (空調機が運転すれば、ファンも運転し、停止すればファンも停止する) リモコンによる後押し操作可能
02	OFF 連動	外部制御により、エアーシングファンの「切」のみを行う。 (空調機が停止すれば、ファンも停止する) 運転はリモコンスイッチによる
03	ON/OFF 連動 (外部入力優先)	外部制御により、エアーシングファンの「運転」・「停止」を行う。 (空調機が運転すれば、ファンも運転し、停止すればファンも停止する) 空調機運転中は、リモコンスイッチでは、ファンを停止できない。

お客さまへ

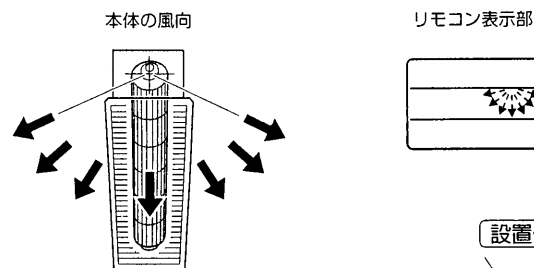
# 各部のなまえとはたらき







- スイッチ受付禁止表示**  
外部入力があり、運転/停止スイッチが受け付けられないとき、点灯する。
- 風速表示**  
エアーシングファンの風速を表示する。(8段階)
- 首振運転表示**  
首振運転ではスイング表示が動く。首振停止運転では風向を表示する。(7段階)
- 点検ナンバー表示**  
運転異常時に点検ナンバーを表示し点滅する。
- 運転・停止スイッチ**  
エアーシングファンの「運転」・「停止」を行う。
- 首振運転・停止スイッチ**  
首振動作の「運転」・「停止」を行う。
- 風速調節スイッチ**  
風速の増減を行う。  
▲ 風速が増加する  
▼ 風速が減少する
- 風向調節スイッチ**  
首振停止時の風向調節を行う。

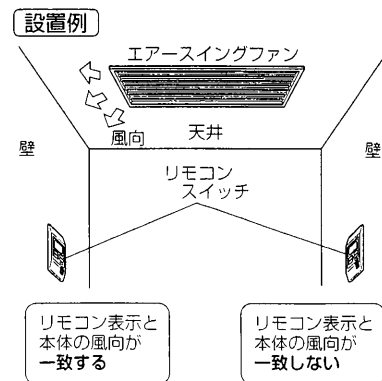
## リモコン表示とエアーシングファン本体の風向について

リモコン表示部の矢印「↓」はエアーシングファン本体の風向を表しています。



リモコンや本体の取付位置によっては、リモコン表示部の矢印「↓」と本体の風向が一致しない(逆向きとなる)場合があります。(右図参照)  
一致しない場合は、下記の手順で表示の切換(反転)ができます。

1. 「運転/停止」スイッチで本体を停止する
2.  と  を同時に3秒以上押し
3. 表示が切換わる (例  → )



# 使いかた

操作項目	操作部	表示部	手順
1. 運転開始	運転ランプ		「運転/停止」スイッチを押す (運転ランプ点灯) 前回停止時に設定された風速・首振動作状態で運転が再開されます
2. 首振運転			「首振運転/停止」スイッチを押す (首振運転ではスイング表示がスイング動作します) (本体の首振状態と矢印の点灯状態は一致しません)
3. 首振停止運転			「首振運転/停止」スイッチを押し、 首振運転を停止させる (風向位置が表示されます) (但し、エースイングファン本体の風向がリモコンの「↓」と一致するまでには多少時間がかかります)
4. 風向調節 (首振停止運転時)			1. 「首振運転/停止」スイッチを押し、首振運転を停止させる (風向位置が表示されます) 2. 「風向調節」スイッチを押すと「↓」が移動する 3. お好みの角度に調節してください
5. 風速調節		最強ノッチの場合  最弱ノッチの場合 	「風速調節」スイッチを押す ▲を押すと風速が増えます ▼を押すと風速が減ります 8段階調節できます。
6. 運転停止	運転ランプ		「運転/停止」スイッチを押す (運転ランプ消灯、液晶表示は通電表示●のみ点灯)

## 風速調節と首振動作について

複数台設置において、個別に風速をおさえたり、首振を禁止したいエースイングファンは、本体内の設定にて、風速調節、首振停止設定ができます。

- ①エースイングファンは、個別に本体の基板上にあるボリュームにより最大風速を設定できます。リモコン操作での設定風速が、本体側の設定を越えた場合は、本体側での設定が優先されます。詳しくは本体の取扱説明書をご覧ください。
- ②エースイングファン本体の基板上にあるスイッチで、首振停止を設定された本体は、リモコン操作による首振操作を受付けません。

## 空調機や、その他機器と連動運転している場合

空調機等の外部機器により、エースイングファンを運転・停止することができます。

表示部	動作
	「スイッチ受付け禁止」が点灯すると、「運転/停止」スイッチの受付けをしない。 (外部入力優先モードでは、空調機等と連動するため、リモコンスイッチでの運転・停止は行えません)

# お手入れのしかた

リモコンスイッチのパネルの汚れは、中性洗剤を浸した布をかたくしぼってふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

## お願い

次の溶剤を使用しないでください。変質・変色の原因になります。

- シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤など

# 故障・異常の見分けかたと処置方法

故障や、表示部に下記の点検番号が表示されたときは、施工の確認またはお買上げの販売店にお申しつけください。

	動作・表示	原因	処置
工事店さま	 運転中に、エラーとエラーコード「10」が点滅し、異常なエースイングファンのみ動作停止	エースイングファンに異電圧が印加された	送風しないエースイングファンの電源を確認し、正常の電源(100V)を入れ直してください。 ●誤って200Vが接続されたエースイングファンは、回路保護機能が働き、リモコン給電停止・ファン停止となります。
	 運転中に、エラーとエラーコード「12」が点滅し、異常なエースイングファンのみ動作停止	エースイングファンの本体回路異常	電源を切ってお買上げの販売店にお申しつけください。
お客さま	 首振運転停止を行おうとした場合に、「点検」表示とコード「11」が点滅し、不具合があるエースイングファンのみ首振運転停止ができない状態になる	エースイングファンのセンサー部にほこりが付いた	電源を切ってお買上げの販売店にお申しつけください。

# アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。

なお、おわかりにならないときは、当社のお問い合わせ窓口(取付・取扱説明書同封一覧表でお近くの支社、支店または各地区のサービスセンター)へご相談ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。